



令和7年度

茨城県警察官採用試験（第1回）案内

令和7年2月3日

第1次試験：【一般】5月11日(日) 茨城県警察本部
【職務経験】4月26日(土)

受付期間：3月3日(月)9時00分～4月4日(金)17時00分

申込方法：インターネット申込み

➤ 【職務経験】区分の受験に必要な職務経験年数は3年です。

➤ 【一般】区分と【職務経験】区分は併願が可能です。

➤ 資格加点制度の加点対象には、

　　武道、スポーツ、語学、財務、心理、救急救命、
　　情報処理、その他（大型自動車免許）

の区分があります。

○ その他選考の実施について

- ・「武道指導採用選考」受付は3月3日より開始予定で、【一般】区分と併願が可能です。
- ・「サイバー犯罪捜査官採用選考」受付は4月1日より開始予定です。

※ 詳細は茨城県警察採用案内ホームページをご確認ください。



1 職務内容

個人の生命、身体及び財産の保護並びに犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締その他公共の安全と秩序を維持する職務に従事します。

2 試験日時、場所及び合格発表

区分	日時	試験場	合格発表
第1次試験	【一般】 5月11日(日) 8:40～12:20	【一般】 水戸、つくば、取手の3地区から選択 ※ 受験票ダウンロード時に試験会場の詳細な場所を確認してください。	5月27日(火)10:00(予定) ※ 合格者の受験番号を茨城県警察採用案内ホームページに掲載するほか、合格者のみに第2次試験の詳細を郵送します。
	【職務経験】 4月26日(土) 8:40～11:30	【職務経験】 水戸 ※ 受験票ダウンロード時に試験会場の詳細な場所を確認してください。	
第2次試験	[第1日目（身体検査、体力試験、適性検査）] 6月7日(土)、6月8日(日) ※ 警察本部が指定するいづれか1日 ※ 日時及び試験会場は、第1次試験合格者のみに通知します。		7月30日(水)10:00(予定) ※ 上記の方法で合格者の受験番号を発表するほか、合格者のみに合格通知を郵送します。
	[第2日目（口述試験）] 7月7日(月)～7月11日(金) ※ 警察本部が指定するいづれか1日 ※ 日時及び試験会場は、第1次試験合格者のみに通知します。		

※ 【一般】区分と【職務経験】区分は一部日程が重複しますが、併願が可能です。

※ 併願の場合、【一般】区分の第2次試験と【職務経験】区分の第2次試験は同一日に実施し、身体検査・体力試験・適性検査・口述試験の結果を共有します。

※ 今後、突發災害等により、試験場等を変更する場合は、受験申込者等に茨城電子申請サービスのメッセージでお知らせするとともに、公式LINE、茨城県警察採用案内ホームページ及び茨城県警察本部採用係Xに掲載しますので、試験前に必ず確認してください。

3 試験区分、採用予定人数、受験資格及び採用予定年月日

試験区分		採用予定人数	受験資格	採用予定年月日
警察官A	一般	男性	39名程度	令和8年4月1日 又は 令和7年10月1日
		女性	13名程度	
	職務経験	男性	6名程度	令和7年10月1日
		女性	2名程度	
警察官B	一般	男性	6名程度	令和7年10月1日
		女性	2名程度	
	職務経験	男性	5名程度	令和7年10月1日
		女性	2名程度	

※ 職務経験とは、同一企業・団体等において、1週間当たりの所定労働時間が20時間以上で、6か月以上継続して就業していた期間が該当します。

なお、休暇・休業・休職等のため、3か月以上継続して職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は職務経験から除きます。

職務経験が複数ある場合は、通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方の職務経験のみ通算することができます。なお、最終合格決定後、職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。

必要な職務経験の期間を満たしていることが確認できない場合は採用されません。

※ 上記の受験資格に該当する人であっても、次のいずれかに該当する人は受験できません。

1. 日本の国籍を有しない人
2. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人の
3. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）
4. 茨城県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
5. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

4 試験の方法及び内容

※ いずれかの試験科目において基準に達しない場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

試験の方法		内容		配点(満点)	基準
第1次試験	【一般】教養試験(120分)	警察官として必要な一般的知識及び知能について、択一式によりおおむね大学又は高校で履修した程度の問題を出題します。		120点	満点の4割以上。ただし、全受験者の得点状況により3割まで引き下げる場合があります。
		警察官A	社会科学、人文科学、自然科学、文章理解（英語を含む。）、判断推理、数的処理、資料解釈		
		警察官B	国語、社会、数学、理科、文章理解（英語を含む。）、判断推理、数的処理、資料解釈		
	【職務経験】基礎能力検査(70分)	警察官として必要な基礎的な能力について、択一式（S P I（基礎能力のみ））によりおおむね大学又は高校卒業程度の難易度の問題を出題します。		120点	満点の5割以上。ただし、全受験者の得点状況により4割まで引き下げる場合があります。
	【共通】論(作)文試験(60分)	文章による表現力、課題に対する思考力等をみます。 ※評定は、教養試験又は基礎能力検査の基準を満たした人のみ行います。		60点	満点の4割以上
		警察官A	論文（600字から1000字以内）		
		警察官B	作文（500字から800字以内）		
第2次試験	身体検査	別表1「身体基準」のほか、胸部疾患、伝染病疾患の有無等について、医師による診察及び検査を行うとともに、警察官として職務遂行上必要な身体機能を有するかどうかを検査します。		—	—
	第1日目	体力試験	別表2「体力試験種目別基準」にある6種目を実施します。	60点	満点の5割以上かつ別表2「体力試験種目別基準」に満たない種目が3種目以上ないこと。
	適性検査	警察官として適性があるかどうかを検査します。		—	—
	第2日目	口述試験	警察官として適するかどうかを評定します。	80点	満点の4割以上
個別面接		警察官として適するかどうかを評定します。		160点	満点の5割以上
資格調査		受験資格の有無等について調査します。		—	—

〈別表1〉 身体基準

〈別表2〉 体力試験種目別基準

項目	身体基準
視力	両眼とも、「裸眼視力0.6以上」又は「矯正視力1.0以上」であること。 ※ 必要な方は、眼鏡等を持参してください。
色覚	職務遂行に支障がないこと。
その他	職務遂行に支障のない身体的状態であること。

	腕立て伏せ	上体起こし	反復横跳び	握力	立ち幅跳び	20メートルシャトルラン
男性	14回	21回	45回	37kg	195cm	43回
女性	7回	18回	40回	24kg	143cm	25回

※ この基準を満たしても60点満点にはなりません。体力試験の実施方法等については、茨城県警察採用案内ホームページをご確認ください。

5 資格加点制度

武道、スポーツ、語学、財務、心理、救急救命、情報処理関連及びその他一定の資格を有する方に対して、第1次試験の教養試験及び基礎能力検査において、資格に応じた加点を行います。加点は異なる2区分までかつ満点に達するまでとします。加点の対象者は、申込時に証明書類を提出し、試験当日に原本を持参した方に限ります。

加点対象となる資格は下記の「資格加点一覧表」にあるものに限ります。

スポーツ区分において加点対象としているのは、中学校卒業以降に全国規模で行われているスポーツの大会（地区予選を経たもの）に出席した経験がある場合となりますので、右記の二次元コードから様式「出身校等による全国大会等出場証明書」を印刷し、出身校等に作成を依頼してください。

また、区分に応じて上位の資格の方が配点が高くなる場合があります。

警察官採用試験の資格加点制度の詳細及び「Q&A」はこちら↓

「出身校等による全国大会等出場証明書」はこちら↓



資格加点一覧表

区分	種別	加点対象資格	加点基準	証明書類	
武道	柔道	講道館認定段位	初段以上	のうち 1項目	講道館発行の段位証書 (柔道手帳、講道館会員証は不可)
	剣道	全日本剣道連盟認定段位	初段以上		全日本剣道連盟発行の段位証書または段位取得証明書(剣道手帳は不可)
	空手道	全日本空手道連盟認定段位	初段以上		全日本空手道連盟発行の段位証書
	日本拳法	日本拳法全国連盟認定段位	初段以上		日本拳法全国連盟の允許状
	合気道	合気会認定段位	初段以上		合気会発行の段位証書
スポーツ		中学校卒業以降に全国規模で行われるスポーツの大会（地区予選を経たもの）に出席した経験 ※「スポーツ」とは、日本スポーツ協会及び日本オリンピック委員会のいずれにも加盟（正加盟団体、準加盟団体、承認団体）している競技団体の競技とする。		出身校等による全国大会等出場証明書 ※証明書は右上の二次元コードから印刷できます。 (証明書が準備できない場合は、採用フリーダイヤルにご相談ください。)	
語学	英語	実用英語技能検定	2級以上	のうち 1項目	合格証明書、 スコアレポート
		TOEIC (IPは対象外)	550点以上		
		TOEFL (iBT)	42点以上		
		国際連合公用語英語検定試験	C級以上		
	中国語	中國語検定試験	3級以上		
		漢語水平考試(HSK)	4級以上		
		中国語コミュニケーション能力検定	400点以上		
	韓国語	ハングル能力検定	準2級以上		
		韓国語能力検定	4級以上		
	ポルトガル語	外国人のためのポルトガル語検定 Celpo-Bras	中級以上		
財務		外国人としてのポルトガル語検定 CAPLE	初級以上		
	スペイン語	スペイン語技能検定	3級以上		
		DELEスペイン語検定	B1以上		
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定	3級以上		
	タイ語	実用タイ語検定	準2級以上		
心理		日本商工会議所簿記検定	2級以上	のうち 1項目	合格証書、 合格証明書
		全国経理会簿記能力検定	1級以上		
		全国商業高等学校協会簿記実務検定	1級以上		
救急救命	公認心理師			のうち 1項目	登録証、資格認定証
	臨床心理士				
情報処理	救急救命士			のうち 1項目	免許証
	看護師				
情報処理	ITパスポート			のうち 1項目	合格証書、 合格証明書
	情報セキュリティマネジメント				
	基本情報技術者				
	応用情報技術者				
	ITストラテジスト				
	システムアーキテクト				
	プロジェクトマネージャ				
	ネットワークスペシャリスト				
	データベーススペシャリスト				
	エンベデッドシステムスペシャリスト				
	ITサービスマネージャ				
	システム監査技術者				
	情報処理安全確保支援士				
その他	その他の情報処理促進法に基づきこれまでに実施した試験により取得した資格であって、上記に相当するもの			のうち 1項目	免許証
	大型自動車免許				

〈申請方法〉

①

証明書類の原本をスキャンまたはスマートフォンのカメラで撮影するなどしてデータ化してください。



②

申請時に証明書類のデータを添付してください。警察本部にて添付書類を確認し、不備があれば再提出を求めます。提出期限は受付期間終了時までとなり、期限を過ぎて申請されたものは審査されません。



③

第1次試験の当日、資格の証明書類の原本を持参し、受付に提出してください。試験終了後に返却します。

※ 複数の資格を保有している場合は、保有する資格全てを申請してください。

採用係で資格を確認し、受け付ける資格を後日指定しますので、試験当日は指定された資格の原本を持参してください。

※ 婚姻等により、資格の証明書類に記載されている氏名と受験申込者の氏名が異なる場合には、上記書類のほか、当該書類が申込者のものであることを証明する書類（戸籍謄本等）を第1次試験当日に提出してください。

6 申込方法

下記二次元コードから「いばらき電子申請・届出サービス」にアクセスし、手続き名「令和7年度 茨城県警察官採用試験（一般）（第1回）受験申込み」又は「令和7年度 茨城県警察官採用試験（職務経験）（第1回）受験申込み」であることを確認してから手続きを開始してください。スマートフォン・タブレット端末の方はLINE公式アカウントのメニューイコンの「採用試験申込」から申込みが可能です。

令和7年度 茨城県警察官採用試験【一般】
申込みはこちら →



令和7年度 茨城県警察官採用試験【職務経験】
申込みはこちら →



- ※ 『申込完了』が表示されない場合には、手続きが完了していない可能性があります。その際は、採用フリーダイヤルまでご連絡ください。
※ 整理番号とパスワードは受験票のダウンロードの際に必要となります。完了通知メールは試験終了まで保存しておいてください。
※ 使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

7 受験票の作成

4月15日（火） から受験票のダウンロード及び印刷ができます（ダウンロードが可能となった時点でメールが送られます。）。

試験日までにダウンロードをしていただき、A4サイズで白紙に印刷、顔写真（縦4cm×横3cm、カラー）を必ず貼付し、受験当日、試験会場に持参してください。

8 試験結果の閲覧について

以下のとおり、自己の採用試験の結果について閲覧ができます。なお、電話による試験結果の回答はできません。閲覧を希望する際は、第一次試験で配布される受験票控及び本人確認ができる顔写真付きの身分証明書（運転免許証、学生証等）を持参してください。

試験	閲覧できる人	閲覧内容	閲覧期間及び時間	閲覧場所
第1次試験	第1次試験不合格者 (本人に限る)	各試験科目的得点、順位等	第1次試験合格発表以降の平日8:30~17:15	茨城県水戸市笠原町978番6 茨城県警察本部
第2次試験	第2次試験受験者全員 (本人に限る)		第2次試験合格発表以降の平日8:30~17:15	

9 合格から採用まで

- 最終合格者は、採用候補者名簿に登載され、原則として採用内定となります。
- A区分は、原則として令和8年4月1日に採用されます。ただし、既に大学を卒業している方については本人の意向を確認したうえで令和7年10月1日に採用されることがあります。
- B区分は原則として令和7年10月1日に採用されます。
- 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として1年間です。
- 令和8年3月31日までに大学を卒業する見込みで受験した方は、卒業した場合のみ採用されます。
- 採用決定後は、巡回に採用され、初任科生として警察学校に入校し、A区分採用者は6か月、B区分採用者は10か月間初任教養を受けた後、本人の特性等を考慮して県内の各警察署に配置されます。

10 給与

学歴	職務経験			大学院卒 (修士課程)	大学卒	短大卒	高校卒
	大学卒業後、民間企業正社員の経験10年の場合	短大卒業後、民間企業正社員の経験8年の場合	高校卒業後、民間企業正社員の経験6年の場合				
初任給	301,570円	294,786円	273,374円	283,974円	273,374円	260,548円	244,224円
ボーナス (採用1年目総額)	901,692円	881,408円	817,386円	849,080円	817,386円	779,037円	730,229円

- ※ 金額については、令和7年4月1日現在のものです。上記の金額は、条例改正等によって変更されることがあります。
- ※ 初任給（給料月額+地域手当）は、原則として上記金額となります。
- ※ 学校卒業後に職歴のある人は、その経験内容に応じて、一定の基準で加算されることがあります。
- ※ 勤務成績に応じ、原則として、年1回昇給が行われます。
- ※ 期末・勤勉手当（ボーナス）は、年2回（6月、12月）支給されます。
- ※ このほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、特殊勤務手当などがその人の条件によって支給されます。

問い合わせ先

茨城県水戸市笠原町978番6

茨城県警察本部警務部警務課採用係

採用フリーダイヤル 0120-314-058 (サイヨーゴ・ハッピー)

配布所属

配布者氏名



採用案内
ホームページ



友だち登録
してね！
採用係LINE



情報発信
してます！



採用係X